



## 生徒活動本格始動

### ～生徒総会後の具体的活動に～

6 月 3 日に行われた生徒総会を受け、生徒たちは自分たちで考え、具体的な活動を開始しました。生徒総会では、今年度の重点活動について話し合われました。話し合いの中心は、活動の柱として、「あいさつ」ともう 1 つ何が良いかと内容になりました。候補としては「時間」と「環境」と「清掃」でした。それぞれ賛成意見や反対意見、あるいは 3 つの内容を含んだ意見など、たくさんの意見が出ました。その意見は、いろいろな考え方があり、どの意見も他を納得させる意見ばかりでした。そして 1 年生から 3 年生まで、どの意見も建設的で大変有意義な話し合い活動になりました。

最終的に生徒たちが今年度の重点として取り組んでいく内容は以下のように決まりました。

活動の柱 1      あいさつ  
活動の柱 2      環境

「あいさつ」に関しては、日常的にきちんとした「あいさつ」、場に応じた「あいさつ」など、しっかりと取り組んでいるように思います。

「環境」については、6・7 月の生徒会の活動目標を「環境への意識を高め、一人一人が考動を」とし、一人一人が考えて動くということに重点を置いて活動をしています。具体的には、身の回りの整理整頓や清掃活動の強化など、生徒たちなりの活動を考えて動いています。また、広く「環境」というものを捉えて、給食の残飯を減らそうという取り組みも見られます。

いつも感心するのは、このような具体的な活動を生徒自ら考案し、実際に取り組み、反省をして、さらに良いものしていこうとする姿勢が目に見えることです。ご家庭や地域の中ではその様子がなかなか見えにくいものだと思いますが、「あいさつ」や「環境」に関わる生徒たちの行動で気がついたことなどあれば、ぜひ学校にもご一報いただければ幸いです。

学校だけ、家庭だけではなく、地域全体で生徒たちの活動を見守り、育てていきたいと考えています。各ご家庭はもとより、地域の皆様のご協力もよろしくお願い申し上げます。



<議長・書記 進行役>



<全校生徒を前に発表>

## 大自然を満喫 林間学園

### ～自然の雄大さと怖さを体験～

5月28日～30日に2年生の林間学園を実施しました。1年生の校外学習、3年生の修学旅行に引き続き、泊を伴う行事が予定通り実施できたことは、非常に良かったと思います。

行き先は福島県裏磐梯方面でした。2泊3日の林間学園の中で様々な自然に関する経験をすることができました。生徒にとって、非常に有意義な林間学園になったと思っています。

まず初日は、東日本大震災について、まさに現地を訪れて学習しました。本校の防災教育にもつながる貴重な体験として、地元の語りべの方の体験話や資料館、実際に津波がきた場所などを訪れ、自然の怖さについて学習しました。そこで学んだことは、「自分の命は自分で守る」ことでした。そのための知識や正しい判断力を身につけていくことが大切であることを改めて実感しました。今後の学校での防災学習にも生かしていきたいと考えています。

2日目は登山とキャンプファイヤーがメインとなりました。登山では、安達太良山にチャレンジしましたが、風速25m/秒という強風が吹いており、ガイドさんの判断もあり、途中までしか行くことができませんでした。しかしこの経験から「安全のために断念する勇気も必要である」という実体験に基づいた貴重な経験をすることができました。上方には残雪があり、雄大な景色が広がっていましたが、この判断も貴重な学習だと考えています。夜はキャンプファイヤーでした。満天の星空の中、炎が高く上がり、最後には100発以上の花火が上がり、生徒たちの手で大成功させました。初めてキャンプファイヤーを経験する生徒もいて、感動で涙する生徒の姿も見られました。大自然の恵みを存分に味わうことができたひとときでした。

3日目は、各自の選択によるアクティビティを楽しみました。カヌーやマウンテンバイク、釣りにネイチャーウォークなど自然の中で体を動かして自然を満喫しました。

普段、YouTube やスマホなど映像等では様々なものを見ているのだと思いますが、やはり実際にそれぞれの環境に身を置いて、五感で感じる自然の雄大さや怖さや素晴らしさには勝るものはないなと感じました。このような時代だからこそ、日常では体験できないことを多くの仲間とともに体験することの素晴らしさを改めて感じることができました。

### お知らせ

今年度の体育祭は、年度当初の予定を変更し、校庭の密集を考慮し、「9月15日(木)給食あり(雨天順延 16 日)、保護者参観あり」で実施予定です。詳細は後日連絡いたします。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

